



2月

玉川ホーム園長 佐藤 君子

薄墨を流したような白と黒の冬景色だったのに、いつの間にか陽光が明るく輝き、田畑の周辺などにも早春の淡い色合いの草花が見られるようになりました。三寒四温の時期を経て、いよいよ春の到来です。

利用者の皆様は、インフルエンザや感染性の疾病なども見られず穏やかに生活をされております。市内の学校や病院では、まだ患者さんがいらっしゃるようですので、これからも気をつけてまいります。引き続き、ご家族の皆様のご協力をお願いいたします。

「おいしそうでしょ!」



南棟の皆さんが、鍋料理を楽しみました。

寒い日が続く中、身も心も温めてくれる塩味のちゃんこ鍋は、「具がたっぷり入って、とってもおいしいね。」と、皆さんに好評でした。

ある日の風景から ～ちゃんこ鍋 / 塗り絵～

中央棟の皆さんは、余暇の時間に塗り絵をしました。花や動物の中から好きな絵を選び、思い思いの色で染めていきます。

皆さん「良い気分転換になるよ。」と、笑顔でお話してくださいました。



「なかなか難しいなあ。」

鬼は外! 福は内!! 節分豆まき

迫力満点の鬼が登場



大きな声で「鬼は外!」



2月3日木曜日、豆まきが行われました。

職員扮する迫力満点の鬼が登場すると、はじめは皆さん驚いたようです。大きな掛け声と共に力いっぱい豆をまき見事に鬼を退治しました。

また、午後からは茶話会が行われ、皆さんで恵方巻を頬張ったり、福豆やお菓子を味わいながら、今年一年の無病息災をお祈りしました。

2月16日水曜日、郡山消防署熱海分署の皆様のご指導の下、防災訓練が行われました。

今回は、人工呼吸や胸骨圧迫、AEDの使用方法等について、人形を用いて実技演習を行いました

分署の皆様からの適切なアドバイスを受け、参加した職員は救命措置の手順を一つひとつ確認していました。

今後も研修を通し、職員の知識と技術の向上に努めてまいります。



職員研修
研究発表会 / 防災訓練

1月25日火曜日、「第8回研究発表会」が開催され、各職種ごとに日頃の研究の成果を発表しました。

研究にご協力くださいました皆様、ありがとうございました。



～ 演題 ～

医務・機能訓練部 : より良い排泄を目指して

南棟介護部 : 居心地の良い環境づくり

事務・相談部 : 自己覚知についての考察

中央棟介護部 : その人らしい生活を

支援するための個別ケア

給食部 : 嚥下食を美味しく食べて頂くための

取り組みについて



平成22年度を振り返って ～ 各グループより ～



花グループ

グループリーダー 星 美奈子

今年度も、早いもので残りわずかとなりました。昨年の夏はとても暑く、皆さんで植えた夏野菜が豊作で、なすの味噌汁やきゅうりの漬物等を楽しみました。秋にはサツマ芋を収穫し、サツマ芋ご飯にしたり、干し柿を作って皆で食べたりと、季節を感じていただけたと思います。また、年間を通して皆さんで取り組んだ貼り絵のカレンダーも見事な出来ばえで、皆さんの頑張りが伝わる作品となりました。

今後も、皆さんに楽しんでいただけるような活動を提供していけたらと思っていますので、よろしくお願いいたします。

鳥グループ

グループリーダー 杉原 由美子

今年度は、多くの利用者の皆さんに楽しんでいただけるよう余暇活動をさらに充実させてきました。頭を使った体操や、音楽に合わせて体を動かしたりと、一緒に活動しております。

今後も、利用者の皆さんと一緒に日々の生活の中での会話を大切に過ごしていきたいと思っています。

あだたらグループ

グループリーダー 須藤 さおり

1. 毎月勉強会を開き、ケアの情報の共有に努めました。また、職員一人ひとりが現場で声をかけ合い、サービス提供に不備がないよう確認しながら行うこともありました。

2. ケアプランの見直しやモニタリングに目は通しているものの、グループ内のケアプランの把握にまでは至りませんでした。担当居室+α程度であったことを、残念に思っています。

3. 離床が滞ってしまっていた利用者の皆さんの離床ができるようになりました。余暇の計画・実践には不足点がありましたが、歌や手芸作品の制作等、皆さんに対応できるよう努力しました。

フルーツグループ

グループリーダー 滝田 智江

たまがわ通信を通して利用者の皆さんの様子をお伝えできたのは良かったと思います。

グループ内で話し合い、皆さんが快適に過ごせるように努力してきました。様々な行事を通して、利用者の皆さんのたくさんの笑顔を見ることができたことをうれしく思います。

至らぬ点多々あったかと思いますが、今後も皆さんに楽しみある生活を送っていただけるようお手伝いさせていただきます。

あぶくまグループ

グループリーダー 橋本 博仁

私たちのグループは、今年度「利用者の皆さんの状況を把握し、より良い介護サービスを提供し、向上を目指す」ことを目標に取り組んできました。介護の技術を向上するために、毎月勉強会を開催し様々な知識を学んだり、利用者の方と同じような介護を受ける立場になる体験をしたことにより、少しでも利用者の皆さんの気持ちを理解できたと思います。その経験を活かして、今後も安心できる介護を目指します。

猪苗代湖グループ

サブグループリーダー 佐久間 悦子

この一年間、職員一丸となり、介護に関する勉強会を開いたり、意見を出し合いながら頑張ってきました。それがすべて利用者の皆さんに届いたかと思えば、まだまだ至りませんでした。

利用者の皆さんが心からの笑顔で、100%満足して生活していただけるよう支援することが、今後の大きな課題です。これからも頑張ります。

ばんだいグループ

グループリーダー 堀越 薫

利用者の皆さんの意向に沿ったサービスを提供できるよう努力してきました。利用者の皆さんの満足度がさらに高まるよう、今後もサービスの向上を目指し、努力していきたいと思います。

三月の予定

2日・16日(水) 生け花クラブ

3日・17日(木) 書道クラブ

3日(木) ひな祭り

9日(水) こだま会との交流会

16日(水) 彼岸供養



～ ご来園の皆様へ ～

現在当ホームでは、感染症予防の観点から、来園される皆様にマスクの着用、手指消毒をお願いしております。お手数ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【編集後記】 日がだんだんと延びはじめ、少しずつ春らしくなってきましたが、まだ寒い日が続きますので、皆様体調にお気をつけてお過ごしください。(M・T)